

ごみ問題に、ITの風。

IT SOLUTION

ごみの収集問題を、ITでスマートに解決。

富士通のソリューションが、環境行政に新たな風を送ります。

自治体の環境施策に、いま多くの期待が寄せられています。なかでも関心が高いのは「ごみ収集」。この問題にいち早く取り組んできた大阪府堺市では、富士通の「廃棄物収集情報管理システム」が活用されています。粗大ごみの回収受付、収集手配をITシステムで管理することで、年間100万枚以上に及ぶ受付用紙を節減。また従来に比べ約半分の時間で電話受付できるため、住民サービス向上にも役立っています。さらに回収情報のデータベース化で、より綿密な収集計画策定も可能になりました。

富士通グループでは、環境対策のノウハウを結集し、インターネットをはじめとする先進の情報技術を活用した環境ソリューション「@EcoVISION」としてお届けしています。

リサイクルの推進や環境情報開示など、自治体に求められる様々な環境保全活動に対応。

コンサルティングからITシステムの構築まで総合的にサポートします。

自治体、事業者、そして住民が一体となって推進する、新しい地域環境保全へ。

富士通は環境行政の支援を通して、循環型社会の実現に貢献します。

すべてをグリーンに

環境行政をITでサポートする話

www.fujitsu.com 富士通株式会社 環境本部 〒211 8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 TEL.044 754 3413
 廃棄物収集情報管理システムお問い合わせ先: www.fip.co.jp 富士通エフ・アイ・ピー株式会社 環境システム事業推進部 〒135 8686 東京都江東区青海2丁目45番 TEL.03 5531 5134



堺市の粗大ごみ受付センターでは、電話による回収依頼情報が即座にデータ化され、正確で迅速な対応を実現しています。



堺市では、粗大ごみの回収データを細かく分析し、より計画的な収集に役立っています。